

お知らせとお願い

I. 参加者の皆様へ

● 開催形式について

本学術総会は現地開催を行い、その後の一定期間(約1カ月程度を予定)に、インターネットを利用したオンデマンド視聴ができる「ハイブリッド開催」といたします。会期当日にLIVE配信は行いませんので、来場可能な先生はどうぞ会場にお越しください。なお、現地参加が難しい先生方は、後日Web会期中にオンデマンド形式でご参加いただくことが可能です。

後日開催のWeb会期中には、現地会期中に収録した一部の講演・シンポジウム等をオンデマンド形式でご視聴いただけます。一般演題のオンデマンド配信はございません。オンデマンド配信の対象講演は、学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025/>)をご覧ください。

場合により開催方針が変更となる場合がありますので、最新の情報は学術総会ホームページにてご確認をお願いします。

1. 参加登録

(1) 参加登録費

対象者	登録	参加登録費	備考
1. 日本整形外科学会 正会員 (不課税)	事前参加登録	21,000 円	日整会教育研修単位を事前に申し込むためには事前参加登録が必要です。
	会期中・会期後参加登録	25,000 円	
2. 日本整形外科学会 非会員 (消費税 10%を含む)	事前参加登録	23,100 円 (21,000 円+消費税 10%)	日整会準会員・賛助会員を含む
	会期中・会期後参加登録	27,500 円 (25,000 円+消費税 10%)	
3. 研修会員(不課税)	事前・会期中・会期後参加登録	5,000 円	日整会教育研修単位を事前に申し込むためには事前参加登録が必要です。
4. 初期臨床研修医・メディカルスタッフ(消費税 10%を含む)	事前・会期中・会期後参加登録	5,500 円 (5,000 円+消費税 10%)	主任教授または所属長のサイン(捺印)の入った身分証明書が必要です
5. 学部学生(大学院生除く)	事前・会期中・会期後参加登録	無料	

事前参加登録期間：令和7年3月5日(水)正午～5月15日(木)正午

学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025/>)から手続きを行ってください。

事前・会期中・会期後、すべての参加登録はオンライン登録・オンライン決済です。**会場で現金やカードによる現地当日受付は行いませんのでご注意ください。**

・当日の混雑を避けるため、ぜひ事前参加登録をご利用ください。

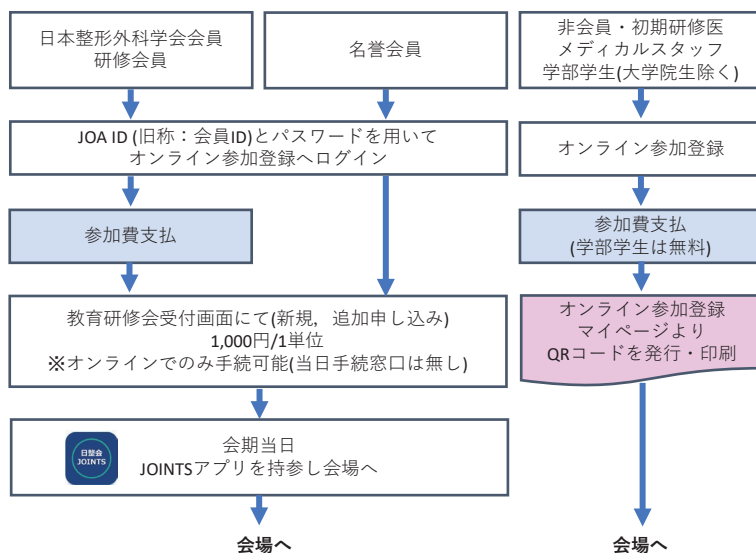
(2) 参加章発行

受付時間		受付場所
前日	5月21日(水) 12:00～17:00	下記①のみ
第1日	5月22日(木) 7:00～18:00	①東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー (全日程) ②JPタワー ホール & カンファレンス 4F ロビー (5/22・23のみ)
第2日	5月23日(金) 7:00～17:30	
第3日	5月24日(土) 7:00～18:00	
第4日	5月25日(日) 7:00～15:00	

(3) 参加登録方法(以下の「受付の流れ」を併せてご参照ください)

「受付の流れ」

事前・会期中：参加登録フローチャート(オンラインのみ)



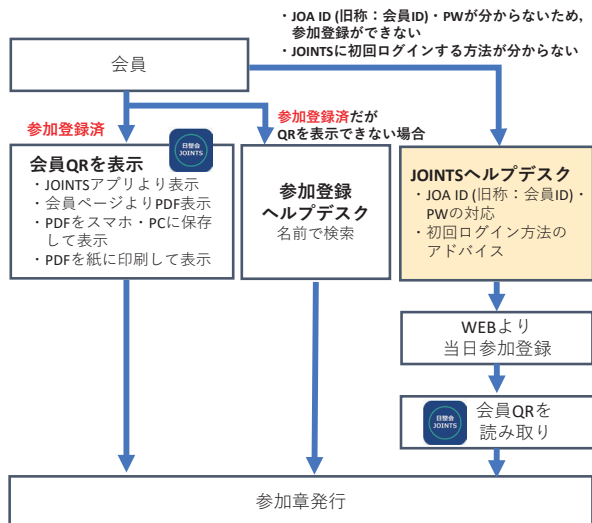
JOINTSアプリ以外に以下の方法でQRコードの表示が可能です。

- ・PC等ブラウザー経由の会員ページより(PDF)表示
- ・PDFをスマホやPCに保存して表示
- ・PDFを紙に印刷して表示

※JOA ID(旧称：会員ID)は、会員カード等に記載されていた6ケタの数字です。

会期当日：会場での参加章発行フローチャート(会員)

※当日参加登録する場合は、すべてWEB申込・カード決済



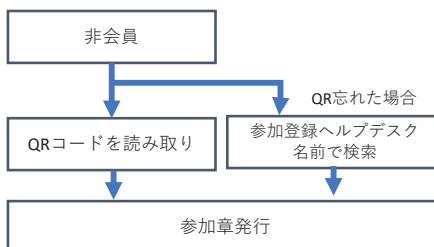
※受付システムはオンライン参加登録システムとリアルタイム連携しています。

※ネームカードにQRコードが印刷されます。

→単位取得の場合は会場前でQRコードをリーダーに読み込ませてください。

会期当日：会場での参加章発行フローチャート

(非会員・初期研修医・メディカルスタッフ・学部学生(大学院生除く))



※受付システムはオンライン参加登録システムとリアルタイム連携しています。

※JOA ID(旧称：会員ID)は、会員カード等に記載されていた6ケタの数字です。

本学術総会では、参加形態(現地のみ参加・オンデマンドのみ参加・両方参加)に関わらず、学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)より参加登録を行っていただく必要があります。会場で現金やカードによる現地当日受付は行いませんのでご注意ください。

【重要なお知らせ】

2024年8月の日整会の基幹システム更新(JOINTSの稼働開始)に伴い、会員カードが廃止され、QRコード*が導入されました。

QRコードは、日整会会員ページより表示・印刷が可能なほか、「日整会JOINTS」アプリからも表示が可能です。また、本学術総会では、参加章にも印字されます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【会員・研修会員の参加登録方法】

日本整形外科学会会員の参加登録には、JOA ID(旧称：会員ID)とパスワードが必要です。

また、スムーズに参加登録を行っていただくために、あらかじめ日整会会員ページ(JOINTS)の初回ログインをお済ませください。

JOINTS ログイン画面(<https://joints.joa.or.jp/>)に初回ログインマニュアルがありますのでご参照ください。

【JOINTSに関するお問い合わせ先】

株式会社コンピュータムーブ お問い合わせ窓口(平日9:00～17:00)

Tel. 050-1720-1595 E-mail: joints-support@move-net.jp

なお、決済はすべてオンラインカード決済になります。使用可能なカードはVisa、

Mastercard, JCB, American Express, Diners Club です。いかなる場合でも登録完了後の返金はいたしかねますのでご注意ください。

参加登録の手続き完了後、登録したメールアドレス宛に登録完了メールが自動送信されます。メールには参加登録マイページへのログイン方法とオンデマンド視聴の際に必要な Web 視聴用の ID が記載されておりますのでご確認ください。また、参加登録マイページでは申込済の教育研修講演や Web 視聴用の ID 等が表示されますので、併せてご確認ください。

【会員・研修会員・名誉会員の参加章取得方法】

参加登録済の方は、参加章発行窓口にて JOINTS アプリの「QR コード・保有資格一覧」画面から QR コードを表示し、QR コードリーダーで読み取り参加章を発行し、お受け取りください。JOINTS アプリ以外には、以下の方法で QR コードを表示することが可能です。

- ・会員ページより PDF データの QR コードを表示
- ・上記 PDF をスマホや PC に保存して表示
- ・上記 PDF を紙に印刷して表示

参加登録を行わずに来場した場合も、オンラインにて参加登録をお願いいたします。現金やカードによる現地当日参加受付は行いませんのでご注意ください。会場で下記の件でお困りの場合には JOINTS ヘルプデスク(東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー)へお問合せください。

- ・JOA ID(旧称：会員 ID)とパスワードが分からないため、参加登録ができない。
- ・JOINTS に初回ログインする方法が分からない。
- ・JOINTS アプリのダウンロード方法が分からない。

なお、申込済の教育研修講演は参加章に情報として記載されます。また参加登録マイページにて確認することができます。教育研修講演の申込を行わずに来場した場合も、オンラインにて講演申込をお願いいたします。現金やカードによる現地当日講演申込は行いませんのでご注意ください。

【オンデマンドのみで参加する会員】

詳細は、学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)でお知らせいたします。

【非会員・初期臨床研修医・メディカルスタッフ・学部学生の参加登録方法他】

上記カテゴリーの方は参加登録時に JOA ID(旧称：会員 ID)とパスワードは不要です。オンラインより参加登録手続きを行ってください。初期臨床研修医・メディカルスタッフ・学部学生の方は所属長の証明が必要です。証明書のフォーマットを本学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)からダウンロードして、参加登録システムからアップロードをお願いいたします。登録手続き完了後、参加登録マイページより QR コードを発行・印刷し、会期中、参加章窓口にて参加章を発行し、お受け取りください。

参加登録を行わずに来場した場合も、オンラインにて参加登録をお願いいたします。現金やカードによる現地当日参加受付は行いませんのでご注意ください。

全員懇親会のご案内

5月22日(木)18時40分から東京国際フォーラム 1F 地上広場にて全員懇親会を行います。皆様のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

2. クローク

東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリーおよび JP タワー ホール & カンファレンス 4F ロビーの特設クロークをご利用ください。

受付時間		受付場所
第1日	5月22日(木) 7:00～20:30	①東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー (全日程) ②JP タワー ホール & カンファレンス 4F ロビー (5/22, 23のみ)
第2日	5月23日(金) 7:00～18:30	
第3日	5月24日(土) 7:00～19:15	
第4日	5月25日(日) 7:00～16:30	

3. 託児所

学術総会会期中に託児所を設けますのでご利用ください(事前予約制)。詳細は学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)をご覧ください。予約なしでのご利用はできませんのでご了承ください。

4. 掲示板・ドリンクサービス

参加章発行窓口付近に掲示板を設けます。また、展示会場内にドリンクサービスコーナーを設けますのでご利用ください。

5. 食 事

ランチョンセミナーではお弁当を用意いたしますので、ご利用ください。なお、数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。【お弁当の配布は別途お知らせします】

6. 展 示 会

デジタルポスター閲覧コーナーやおもてなしコーナーも予定していますので、ぜひご来場ください。

受付時間		受付場所
第1日	5月22日(木) 9:30～17:30	東京国際フォーラム B2F ホール E 5F ホール B5 およびホワイエ
第2日	5月23日(金) 9:30～17:30	
第3日	5月24日(土) 9:30～17:30	
第4日	5月25日(日) 9:30～13:00	

7. ハンズオンセミナー

会期中ハンズオンセミナーを予定しております。詳細は学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)をご覧ください。参加には事前申込が必要です。

8. 呼び出し

呼び出しは原則として行いません。

9. 駐 車 場

学術総会としての駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。

10. 禁煙のお願い

会場内は禁煙です。喫煙は施設としてあらかじめ用意された場所でお願います。

11. 録音と写真撮影

会場内での録音および写真・ビデオ撮影は固くお断りいたします。ただし、日本整形外科学会・学術総会主催校・海外対応学会および共催企業が、会期中に会場内の写真・映像・音声を記録し、後日、教育や広報などのために、学会誌・ウェブ・冊子などの媒体上で使用場合があります。参加者各位におかれましては、あらかじめご承知おきください。

12. 携帯電話や時計のアラームなど

会場内での携帯電話の使用はご遠慮ください。あらかじめ電源を切るか、マナーモードに設定してご入場ください。

13. 会場内 Wi-Fi 環境について

会期中は、Wi-Fi(無線 LAN)がご利用になれます。

会場内フリー Wi-Fi SSID: tif-free-wifi PASS: なし

別途 Wi-Fi を増設する場合には、当日ご案内いたします。

Ⅱ. 発表者の皆様へ

- 現地にて発表していただきます。後日開催の Web 会期中には、現地会期中に収録した一部の講演・シンポジウム他をオンデマンド形式で配信いたします。一般演題のオンデマンド配信はございません。

1. 学会発表における患者プライバシー保護について

学会発表では患者のプライバシーを重視し、平成 16 年 12 月 1 日付けの会告(日整会誌第 78 巻 12 号 996-7 頁, 2004 年)に準拠されるようお願いいたします。

2. 利益相反 (COI) の開示について

口頭発表およびポスター発表をされる方は、「日本整形外科学会における事業活動の利益相反 (COI) に関する指針」に基づき、利益相反の申告をお願いいたします。

筆頭演者は利益相反の有無にかかわらず、発表時に開示しなければなりません。口演発表スライドの最初に (COI がない場合は「様式 2-A」, ある場合は「様式 2-B」), またポスターの最後に該当する COI の有無, およびある場合はその状態を開示してください。学術総会ホームページの「利益相反について」の「スライド見本(様式 2-A, 2-B)」を参照してください。

3. 使用言語

スライドの作成・発表は、日本語セッションでは日本語で、英語セッションでは英語でお願いします。

4. 口演時間

- (1) 指定演題(一般演題以外)は個別に設定し、ご案内済みです。
- (2) 一般口演の発表時間は 6 分、討論時間は 4 分です。時間を厳守してください。

5. 発表終了の合図

終了 1 分前に演台の黄ランプが、終了時に赤ランプが点灯します。

6. 次演者席

口演会場内左手前方に次演者席を設けます。前の演者が登壇後、次の演者は次演者席にて待機してください。

7. 発表方法

スライド発表はすべてコンピュータ(PC)を使用いたします。詳細は、「Ⅲ. 口演発表機材とデータ受付について」をご参照ください。

Ⅲ. 口演発表機材とデータ受付について

1. 使用機材

PC は学術総会運営事務局で準備いたします。学術総会運営事務局で準備する PC は Windows PC です。OS は Windows 10 で PowerPoint 2013, 2021 をインストールしています。Macintosh でデータを作成されている場合は、ご自身の PC を使ってのご発表を推奨します。

2. 発表データ作成要領

- ・学術総会運営事務局では、Windows 版 PowerPoint 2010 以降がインストールされた PC を用意いたします。この形式以外(その他のソフトウェア)のデータは文字化けや表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
- ・フォントは OS(Windows 10)に標準装備されたもののみをご使用ください。MS 明朝、MS ゴシック、メイリオ、Times New Roman、Arial を推奨いたします。
- ・作成した発表データは、USB メモリにてお持ちください。
- ・USB メモリは、必ず事前に作成した PC 以外でも発表データが読み込めることを確認してください。メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新定義ファイルに更新されたアンチウイルスソフトでチェックしてください。
- ・会場で用意するプロジェクター画面の解像度は Full HD(1920×1080)です。16:9 のデザインで作成願います。4:3 で作成されたデータも表示可能です。
- ・動画データを使用される場合、Windows Media Player 11 以降の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(MP4 か WMV を推奨いたします)

Office2010 以降は動画を埋め込む機能がありますが、ファイル単体も念のため、お持ちください。プレゼンテーションに他のデータ(静止画・動画・グラフなど)をリンクされている場合でも元のデータを保存していただき、必ず事前に他のパソコンでの動作確認をお願いいたします。

3. 発表データの受付

発表データは USB メモリで準備して、「PC プレビューセンター」にご持参ください。他のメディアでの受け付けはできません。データの作成は上記「2. 発表データ作成要領」に従ってください。「PC プレビューセンター」には、朝 10 時までに開始されるセッションの演者は発表前日に、そ

れ以外の時間帯の演者は発表前日からセッションの開始 1 時間前までの間にお越しください。
「PC プレビューセンター」の受付時間・場所は下記のとおりです。

受付時間		受付場所
第 1 日	5 月 22 日(木) 7:00 ~ 18:00	①東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー (全日程) ② JP タワーホール & カンファレンス 4F ロビー (5/22・23 のみ)
第 2 日	5 月 23 日(金) 7:00 ~ 17:30	
第 3 日	5 月 24 日(土) 7:00 ~ 18:00	
第 4 日	5 月 25 日(日) 7:00 ~ 14:50	

「PC プレビューセンター」ではオペレーターが待機しています。持参された USB メモリの発表データを事務局で用意する PC にコピーして、動作確認と試写を行ってください。試写および動作確認後、USB メモリはその場でご返却いたします。発表データは事務局で各発表会場へ配信いたします。お預かりした発表データは、学会終了後に学会事務局で責任を持って消去いたします。

口演の演者は、口演開始時刻 20 分前までに会場内次演者席へお越しください。発表時は演台にセットされているモニター、キーパッド、マウスを使用し演者ご自身で操作をしてください。発表時の操作方法についてご不明なことがある場合は、「PC プレビューセンター」にてご確認ください。発表者ツールは使用できません。

発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。

4. 持参した PC で発表される場合

持ち込みが可能な機種は、モニター出力端子に HDMI が装備されているものになります。薄型 PC では出力端子の規格が異なることがあります。その場合には必ず接続変換アダプタをご持参ください。DisplayPort や DVI では出力できません。また、事務局が準備したプロジェクターと接続できない場合に備え、PowerPoint で作成した発表用データを入れた USB メモ리를バックアップとして必ずご持参ください。



HDMIケーブル



変換ケーブル

持参した PC で発表される場合、「PC プレビューセンター」での接続・動作確認と試写が必要です。午前中の最初のセッションの演者は発表前日に、それ以外の時間帯の演者は発表前日からセッション開始の 1 時間前までに「PC プレビューセンター」にお越しください。その上でセッション開始時刻の 30 分前までに会場内の次演者席付近の「PC デスク」にご自身で PC を持参し、PC 接続をお申し出ください。「PC デスク」ではオペレーターが待機しており、持参された PC の接続・動作確認を行います。発表時は演台にセットされているモニター、キーパッド、マウスを使用し、演者ご自身で操作してください。演台には設置することができないので、発表者ツールは使用できません。

- ・バッテリーフル充電であっても、AC 電源アダプタは持参を推奨します。
- ・お持ち込みになる PC が、外部ディスプレイに映像出力が可能であることが必要です。実際に

外部ディスプレイに接続し、映像出力が可能であることを、必ず事前に確認したうえで、該当 PC をお持ちください。

- ・発表中に映像が途切れることを防ぐため、スクリーンセーバーや省電力機能が作動しないように設定してください。
- ・口演終了後、PC はその場で返却いたします。

5. 当日の無断欠席について

第 98 回学術総会において発表時間前までに連絡なく欠演した場合、筆頭演者は次回(第 99 回学術総会)の一般演題に応募することはできませんのでご注意ください。

IV. デジタルポスター発表者の皆様へ

本学術総会のポスター演題について、基本は①発表なしのデジタルポスター(閲覧のみ)です。ただし、査読評価の高い一部の演題は 5 月 25 日(日)午前中に発表いただきます。(=②発表ありデジタルポスター)

②発表ありデジタルポスターのうち、③優秀ポスター賞候補演題は、紙のポスターを B5 ロビーに掲示いたします。対象の演題は P.37 をご参照ください。

1. 使用言語

日本語セッションのポスターは日本語で、英語セッションのポスターは英語で作成してください。

2. 発表データ作成要領(①発表なし②発表あり共通)

(1) データ登録期限：令和 7 年 5 月 14 日(水) 正午

※データ登録方法は Dashboard(座長・演者マイページ)にて個別にご案内いたします。

会場にご用意するディスプレイモニターは 55 インチ程度、発表データはモニターへの 1 面映写で、解像度は 1920×1080 ドットです。

(2) 発表スライドデータの作成

ご登録できる ファイル形式	PowerPoint 形式(.pptx/.ppt)または PDF 形式 推奨バージョン：Windows 版 2021 /365 Mac 版 2021 /365 ※推奨以前のバージョンは、文字ずれなどが発生する恐れがあります ※ Microsoft PowerPoint 以外のソフト(Keynote など)をご利用の場合は、PowerPoint または PDF の形式に変換してからご登録ください ※ PowerPoint/PDF 形式に変換すると、文字化けなどが起きてしまう場合は、このシステムでの登録を行わず、技術サポートまで直接、データ転送サービスなどをご利用いただきデータをお送りください
作成サイズ	ワイド画面(16:9)で作成してください スライドサイズは Microsoft PowerPoint 上部の「デザイン」ページ内、「ユーザー設定」から「スライドのサイズ」でご指定ください
フォント	フォントは OS 標準フォントを使用してください 【日本語】MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝, メイリオ, 游ゴシック, 游明朝 【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia ※ OS 標準フォントのうち, Mac の Osaka フォントについては文字ずれ・文字化けする場合があります ※特殊なフォントの場合, 標準フォントに置き換わってしまうため, 文字ずれ・文字化けする場合があります
ファイルサイズ	最大 500 MB までで作成してください スライドの枚数の指定はございませんが発表時間内に収まるようお願いいたします
音声・動画	動画・音声は使用できません ご登録いただいたデータに含まれていた場合は、無効化されます
PowerPoint アニメーション 機能	アニメーションは使用できません ご登録いただいたデータに含まれていた場合は、無効化されます
ファイル名	ファイル名に指定はありません。 (登録していただいたデータのファイル名は、システム側で自動変換しております)
ウイルスチェック	必ず行ってください

3. 学術総会当日の発表 (②発表ありのみ)

(1) 発表データ

発表データを事前に WEB 上でご登録いただきますので、当日はセッション開始の 10 分前までに直接会場発表ブースまでお越しください。

なお、当日は修正ができませんので登録締切までに必ず登録してください。

※発表当日の不測の事態に備えて、バックアップデータをご持参ください。

発表時のイメージ



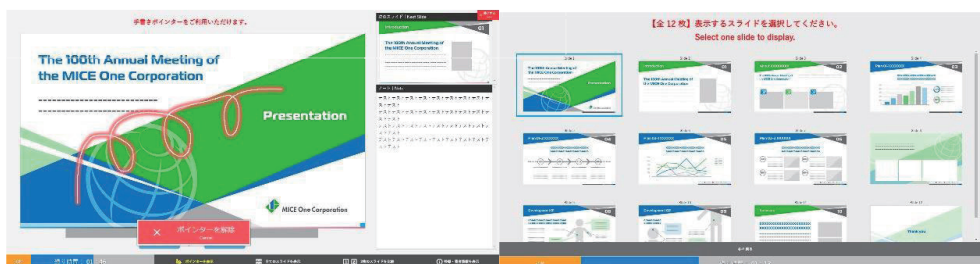
■ご発表時

PC を操作してご登録いただいたご発表データをディスプレイモニターに表示してご発表ください。

システムにはポインター、すべてのスライド表示、2 枚のスライド比較、抄録・著者情報表示機能等があります。

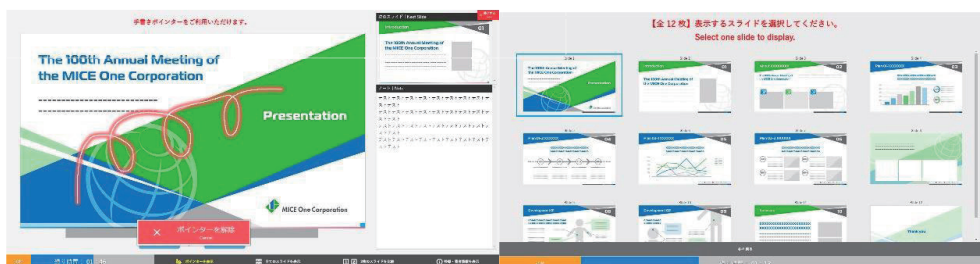
ポインター表示

- ・フリーハンドで曲線を描写することができます。
- ・線は数秒で消えます。



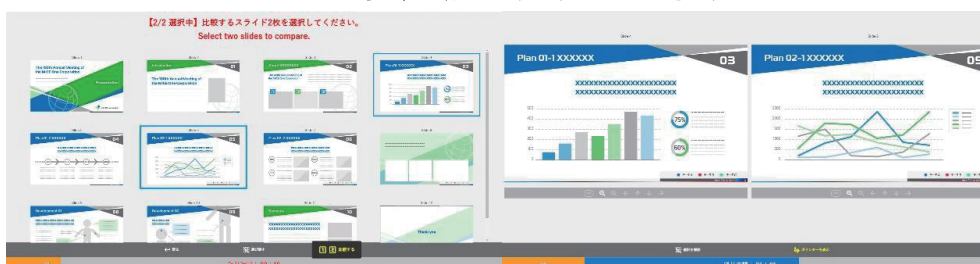
全スライド表示

特定のスライドをスキップ表示することができます。



スライド比較

スライド 2 枚を、左右並べて表示することができます。



ご発表時にはご自身に割り当てられた発表時間を厳守してください。

【発表時間】発表 3 分、質疑 2 分(計 5 分)

座長の指示に従い、発表・質疑応答を行っていただきます。

日本語セッションは日本語で、英語セッションは英語でご発表ください。

4. 発表 ROOM の対応(②発表ありのみ)

発表 ROOM 内には、PC オペレーターは配属されません。

発表当日の不測の事態に備えて、バックアップデータをご持参ください。

発表データは事前に登録されたものに限りしますので、当日発表者持参のノートパソコンなどは利用できません。

5. ポスターデータの閲覧(①発表なし②発表あり共通)

会期中、展示会場内に設置したデジタルポスター閲覧用 PC、またはご自身のスマートホンやタブレットからご視聴いただけます。詳細は会場内での案内、または学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025/>)をご覧ください。

6. 紙出力したポスター掲示(③優秀ポスター賞候補演題のみ)

ポスター掲示パネルに特殊素材を使用している都合上、ポスター掲示と撤去は運営事務局で行

います。ポスターサイズは(W900 mm×H1,800 mm)で作成してください。演題番号、演題名、演者名は運営事務局で作成しますのでポスターに含める必要はありません。

掲示提出/撤去受け取り場所：総合案内(東京国際フォーラム B1F ロビーギャラリー)

掲 示 提 出 時 間：5月22日(木)9時～12時(時間厳守)

撤去受け取り時間：5月25日(日)13時～15時

※15時までに受け取りに来ない場合は、廃棄いたします。

7. 当日の無断欠席について

第98回学術総会において発表時間前までに連絡なく欠演した場合、筆頭演者は次回(第99回学術総会)の一般演題で採択されませんのでご注意ください。

V. 座長の皆様へ

- 現地会場で座長をしていただきます。

1. 口演発表の座長

担当セッション開始時刻の15分前までに、会場内の次座長席にご着席ください。進行は時間厳守でお願いいたします。一般口演以外の座長で、座長スライドを使用される方は、セッション開始1時間前までの間に「PC プレビューセンター」で手続きをお済ませください。一般口演の座長は座長スライドの使用はできませんのでご了承ください。詳細は「Ⅲ. 口演発表機材とデータ受付について」をご参照ください。

2. デジタルポスター発表の座長

担当セッションのポスター発表時間の15分前までに、「ポスター受付」にお越しください。各演者の発表時間は3分間、討論時間は2分間です。進行は時間厳守でお願いいたします。

Ⅵ. 質疑応答にて発言される皆様へ

質疑応答で発言される方は、口演ではあらかじめ会場内マイクの前に並んでお待ちください。ポスター発表で発言される方は挙手でお知らせください。質疑応答は座長の指示に従い、所属・氏名を述べたあと簡潔に発言してください。質疑応答での発言の際、スライドなどは使用できません。

Ⅶ. 日整会教育研修単位を取得される皆様へ

1. 教育研修単位取得の手続き

(1) 単位取得には1単位につき1,000円(消費税10%を含む)の手数料がかかります。

(2) 学術総会での取得可能単位数の上限は、1日7単位、会期中合計28単位です
オンデマンド配信中の取得可能単位数の上限は16単位です。

現地+オンデマンド(ハイブリッド)の場合、現地+オンデマンドを合計して最大28単位です。(そのうちオンデマンドは最大16単位)

※例；現地で10単位取得済の場合、オンデマンドでは16単位まで取得可能

現地で12単位取得済の場合、オンデマンドでは16単位まで取得可能

現地で14単位取得済の場合、オンデマンドでは14単位まで取得可能

なお、単位数の上限に、第 98 回学術総会参加単位、研修指導者講習会、骨・軟部腫瘍特別研修会、小児運動器疾患指導管理医師セミナー、他学会の単位は含まれません。

学術総会参加方法	取得可能単位数
現地参加のみ	28 単位
オンデマンド配信期間中の参加のみ	16 単位
ハイブリッド参加 (現地参加+オンデマンド配信期間中の参加)	28 単位 オンデマンド配信期間中の取得単位 (最大 16 単位)を含む

- (3) 第 98 回日本整形外科学会学術総会において教育研修単位を取得できる講演は、理事長講演、基調講演、文化講演、特別講演、Ambitious lecture、理事会提案講演、Lecture for next generation、教育研修講演、招待講演、JOA/AAOS combined program: Instructional lecture、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナーです。また、指定されたシンポジウムも単位取得が可能です。

- (4) 単位を取得するには、受講申込が必要です。受講申込には以下の 3 つの方法があります。

①事前申込

学術総会ホームページから事前参加登録を行った方がのみが、事前受講申込できます。全体の 80% 程度を事前申込に割り当てます。ホームページから事前申込ください。
事前申込手続期間：令和 7 年 3 月 5 日(水)正午～5 月 15 日(木)正午

②会期中申込

学術総会ホームページから参加登録を行った方がのみが、受講申込できます。今回より会場には現金やカードによる現地当日受付窓口はなくすべてオンライン登録・オンライン決済です。(受講申込は講演開始時間の 10 分前まで)。全体の 20% 程度と事前申込残余分を会期中申込に割り当てます。なお、5 月 24 日(土)、25 日(日)の講演については、全体の 10% 程度、当日登録枠を設けます。

③会期後(オンデマンド期間中)申し込み

詳細は学術総会ホームページ(<https://www.congre.co.jp/joa2025>)でお知らせいたします。

下記(5)(6)は現地で単位取得を行う場合のご案内です。

- (5) 学術総会終了から一定期間後、演題名を含む受講記録が日整会会員ページ(JOINTS)の「単位振替 未専門医」のページに表示されます。カリキュラム制研修の専攻医は、専門医申請の際にこのページをプリントアウトして他の必要書類と一緒に提出ください。

- (6) 講演会場での手続き

講演開始前 10 分から開始後 10 分までに、QR コードを講演会場入口の読取機にかざして出席登録を行ってください。10 分を過ぎた場合、入場手続きが完了していない場合、途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。受講手続きを行った講演と実際に受講する講演が異なった場合は、入場時に QR コードを読取機にかざしますと警告音がなり、研修単位取得ができませんのでご注意ください。なお、シンポジウムで単位を取得する場合は、入場時だけでなく退出時にも QR コードを読取機にかざす必要があります。

- (7) 研修単位受講履歴について

学術総会終了から一定期間後、単位が反映されます。単位の反映時期については、学

術総会ホームページにてお知らせいたします。日整会会員ページ(JOINTS)の「資格・単位＞専門医＞単位振替」で単位取得状況をお確かめください。取得した単位で、複数の必須分野等が認定されている場合、自動的に小さい方の分類番号として登録されます。N1、N3、Rが認定されている場合、自動的にN1になります。N3やRの単位として登録したい場合は、「単位振替」から変更してください。

なお、受講された単位が取得可能単位数を超過した場合や同一時間帯での複数受講記録がある場合は過誤データとして扱われます。「単位振替」で超過分などの削除を行ってください。単位反映後3カ月以内にご自身で訂正されなかった場合には、一定のルールに従って機械的に削除されますのでご注意ください。

【不正受講の禁止等】

学術総会等における講演その他の単位を申請する教育研修の受講は、参加者が高度な学識と技能を習得するために必要なものです。さらに、教育研修単位として申請をされている場合は、わが国における専門医制度の運営の基盤となるものです。オンデマンドプログラムを受講する際に閲覧する動画を「早送り」をするもしくは、同じ時間帯に複数の端末等で再生した場合は、記録している「ログ」をもとに、不正受講が行われたと判断します。不正受講は、学術総会等の意義を毀損するとともに、医師としての資質に重大な疑いを生じさせ、専門医制度の円滑な運営に支障を生じさせる行為です。不正受講をした会員に対しては、単位の不認定は当然として、厳正に対処します。絶対にお止めください。なお、一旦教育研修単位の申請をされた以上は、支払われた受講手続費用は返金しません。

【不正受講とみなされること】

1. 講演の初回視聴をスキップ(早送り)してeテストに合格して単位申請すること。
2. 複数のPC・タブレット等で同時に視聴を行いeテストに合格して単位申請すること。
3. 複数のブラウザやタブを用いて同時に視聴を行いeテストに合格して単位申請をすること。
4. 視聴前にeテストの設問画面にアクセスして解答すること。
5. 複数講演を同時に受講開始しておき、追って順番に視聴すること。
6. 視聴後、時間が経過してからまとめて解答すること。
7. 他人に視聴あるいはeテストを委託して単位申請すること。
8. その他、本学会、教育研修委員会が不正と判断すること。

【不正行為の予防のために】

・eテスト合格後の単位申請について

講演をすべて視聴した後に、すみやかに設問に解答して、正解(共通講習では80%以上)の場合に限り、申請後に単位が付与されます。

・eテスト解答開始までの時間制限

講演の視聴修了後、10分以内に設問の解答を開始した場合に単位申請を認めます。視聴終了後10分を超えた時間が経過してeテストの解答を開始した場合の単位申請は認めません。

・eテスト解答時間の時間制限

解答時間には制限を設けます(領域講習(設問1題、5択形式)は30分以内、共通講習(設問5題、5択形式)は60分以内)。

視聴後、「テスト開始」ボタンをクリックしたら、すぐに解答を始めてください。一度クリックされますと取消しができませんので、制限時間内に必ず解答してください。超過した場合、理由の如何を問わず単位取得は認められません。

- ・初回の早送りや視聴時間の短縮をした聴講による単位申請を認めません。
- ・複数講演の同時視聴あるいはローディングした聴講による単位申請は認めません。
- ・不正受講と認定された場合でも返金はいたしません。
- ・オンデマンド配信の一時停止機能の時間制限

聴講時に一時停止を認めます。ただし、一時停止の上限は累計（停止回数は問わない）で30分とし、それを超えた場合には再受講をしなければなりません。

【特例措置】

子育て中の医師については、特例措置を設けます。申請は、日整会会員ページ(JOINTS)の「eラーニング> eラーニング> 特例措置申請」にお進みいただき、『新規登録』を選択後、申請事由等の入力、母子保健手帳の表紙と1ページ目の写しあるいは障害者手帳の写しを添付し、申請してください。審査後認可された医師に限り、解答時間開始および解答時間の時間制限、一時停止時間の上限を設けません。

特例措置期間は1年間としますが、再申請により延長を可能とします。なお、母子手帳の「子の氏名」部分は伏せてください。また、健常児の特例措置の適用は、未就学児のみとします。

2. 学術総会参加単位の取得(整形外科専門医の先生方へ)

学術総会参加単位は、参加登録を行えば単位反映の際に自動で登録されます。日本専門医機構認定整形外科専門医の学会参加単位は5年間で6単位まで認められます。

	学術総会 参加単位
専門医認定資格を得るための研修期間の会員	—
日本専門医機構認定整形外科専門医	3単位

VIII. 他学会の単位取得について

いくつかの講演が日本リウマチ財団、日本手外科学会、日本リハビリテーション医学会の単位として認定されています(詳細は38-53頁をご参照ください)。受講する前に必ずオンラインにて各学会の「単位受講申込」を行ってください。

本学術総会に参加することで日本リハビリテーション医学会、日本リウマチ学会、日本骨粗鬆症学会の単位が認定されます。単位取得の手続きについては、各学会事務局へお問い合わせください。なお、会期中に産業医の単位を取得できる講演はありません。

IX. 第69回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍特別研修会の開催について

本学術総会において、骨・軟部腫瘍取扱いについての特別研修会を以下の要領で開催いたします。この特別研修会の受講により専門医試験の受験申請に必要な腫瘍の単位1単位が取得できます。

内 容 : 「軟部腫瘍の診断と治療」

講師 畠野 宏史(新潟県立がんセンター新潟病院)

日 時 : 令和7年5月25日(日) 13:25～14:25
会 場 : 第1会場(東京国際フォーラム ホールA)
対 象 : 未専門医(今後、専門医試験を受験予定の方)
定 員 : 3,000名
受講方法 : 日整会誌第99巻第3号(S●●●頁)の会告をご確認ください。本研修会の受講には、本学術総会の参加登録が必要です。
オンデマンド配信期間中の受講も可能です。

X. 第38回 日本整形外科学会研修指導者講習会の開催について

内 容 : 1.「専攻医の評価に関して(仮題)」
座長 田中 栄
(東京大学大学院医学系研究科外科学専攻感覚運動機能医学講座整形外科学)
講師 高橋 誠
(北海道大学大学院医学研究院医学教育・国際交流推進センター)
2.「整形外科医が知っておくべき保険診療の実際」
座長 山本謙吾(東京医科大学整形外科学分野)
講師 寺門 淳(北千葉整形外科幕張クリニック)
日 時 : 令和7年6月16日(月) 正午～7月16日(水) 16時
会 場 : オンデマンド配信のみ(現地では開催いたしません)
対 象 : 日整会研修施設の指導責任者またはこれに準ずる方
定 員 : なし
受講方法 : 本講習会の受講には、本学術総会の参加登録が必要です。会期終了後、オンデマンド期間中に受講をお願いいたします。

XI. 第9回 日本整形外科学会小児運動器疾患指導管理医師セミナー開催について

日 時 : 令和7年5月25日(日) 14:40～15:40
会 場 : 第1会場(東京国際フォーラム ホールA)
内 容 : 「小児運動器疾患指導管理料の算定要件および対象疾患」
座長 鬼頭浩史(あいち小児保健医療総合センター)
講師 落合達宏(宮城県立こども病院)
対 象 : 医師
受 講 料 : 公益社団法人日本整形外科学会会員 1,000円(消費税10%を含む)
会員は本学術総会の参加登録が必要です。受講する前に必ずオンラインにて「受講申込受付」を行ってください。
そ の 他 : 本セミナーを受講すると小児運動器疾患指導管理料の算定が可能となります。
オンデマンド配信期間中の受講も可能です。